Log.

M. O.

Nov. 2025

M. O. Log. Nov. 2025

日(土)

Fact(事実)

朝から職務経歴書を作成し、Geminiと協働して高品質な成果物を完成させた。

午後は書店を訪れ、牛成 AI 関連のライフハック本を探したが、求める内容のものは見つからなかった。

夜は友人と渋谷で南インド料理を食べた。ハロウィンの時期と重なり、街は人で溢れていた。

新たに個人事業に「Quant Marketing Lab」という屋号を命名した。

Event (出来事・印象)

生成 AI との共同作業に強い感動を覚え、その可能性を実感した。

渋谷の人混みの中を歩くのは体力的に非常に疲れたが、目的の店に辿り着いて食事を楽しめたときには安堵した。

友人と本の話をしながら帰路につき、読書への意欲が再び高まった。

Reflection(内省・分析)

AI を使いこなしたいという欲求が日に日に強まっており、焦りにも似た感情が芽生えている。

都会の喧騒や人混みには消耗を感じ、自分は静かな環境でこそ力を発揮できるタイプだと再確認した。

AI の進化速度を考えると、今の学習がどれほど長期的に有効かという不安もある。

Insight(発見)

生成 AI は単なるツールではなく、思考の質を高める創造的なパートナーである。

学びは「成果を生むための訓練」ではなく「変化に適応するための連続的な更新」であることを実感した。

「Quant Marketing Lab」という屋号の誕生が、自分の知的活動に一貫した方向性を与えてくれた。

Next Step(次への展開)

生成 AI との実践的な協働を半年以上継続し、操作スキルと発想力を磨く。

明日は読書デーとし、『幼年期の終り』や手元の生成 AI 関連書籍を読み進める。

静かに集中できる時間と空間を確保し、自分の思索の深さを取り戻す。